

# 報告書

オーストラリアに来てから、半年以上が経ちました。6月は書ききれないくらいイベントが多かったので、その分ゆったりできた1か月でした。

## Athletic Carnival

Athletic carnival という体育祭のようなイベントがありました。私の学年(Yr10)は、学校行事への興味関心がなく、やる気のない人が多いので、留学生を除いては四人しか来ていませんでした。写真は、Yr9(14歳)の友達と撮ったものです。砲丸投げや200m走など、それぞれの種目が年齢ごとに時間で区切られていて、出場したい人が自由に参加するシステムでした。私は動きたくなかったので、ボランティア団体の一員として、わたあめやポップコーンをつかって販売していました。通っている学校がstate high school(公立)なこともあり、同級生がかなりの割合で授業を休んだりさぼったりするので、日本は真面目な国なのだと改めて実感しました。



## 休日

休日は毎週どこかしのビーチで過ごしています。私のお気に入りには Burleigh heads で、左の写真はイタリア人とドイツ人とブラジル人の友達と一緒に Burleigh Heads と sea way に行ったときのものです。



最近是人脈がどんどん広がってきて、いろんな国籍の子や違う学年の子にたくさん友達ができました。左の写真は、Yr9(14歳)の友達と一緒に Mudgerraba show に行った時の写真です。

Term の終わりで Yr11 にいるフランス人とドイツ人の留学生の友達が帰国するので、ビーチでお別れ BBQ を主催しました。ポスターを作ってあげたら喜んでくれて嬉しかったです。



現在も引き続き管弦クラブと吹奏楽を続けています。音楽の先生が「ひまりのために」と新しいピアノ用のいすを発注してくれたときは本当にうれしかったです。また、7月中旬に principal's meeting という先生のパーティーのようなものがあり、演奏するグループに選出されてクラリネットアンサンブルを吹きました。とても貴重な経験になり、楽しかったです。オーストラリアに来てからちゃんと調律された状態のいいピアノが弾けていないので指がなまっていますが、演奏すると日本よりも反応がよくて弾いていて楽しいし、自分のアイデンティティーにもなっているので、15年音楽をやっている本当に良かったと思います。最近革命のエチュードを練習していて、帰国するころには弾けるようになっていくといいなと思います。



Term2の後半から友達が何を話しているかだんだんわかってきて、今はほぼ全て理解できるようになりました。スピーキングはまだまだなので、今後も頑張っって伸ばしていきたいです。英語の授業のパネルディスカッションや、ビジネスの授業のビジネスプランのプレゼンなど、次世代の事前研修でたくさん積み重ねてきたおかげで楽しめたので、次世代で留学できてよかったと心から思っています。次世代の事前研修は楽しいのはもちろんですが、それ以上にほかの研修生のレベルの高さに感化されて、いい刺激になっています。今は6月に開催された中間プログラムのワークシートを部屋の壁に貼って、毎日見てモチベーションを保っています。

### 知らなかった単語・フレーズ

Strive 努力する・尽力する

Traction 牽引

Fuzzy やわらかい ふわふわ まだぼんやりしている

Assassination 暗殺

Immaculate 完璧

Hesitate 躊躇する

Migration 新しい環境への移行

Deficit 赤字

Influx 流入

Initiative 自発性、主導権

Settle 解決する

Appealing 魅力的な

Comprehensive 包括的な・広い

Persuasive 説得力のある

Technically 実質

I have no clue まったくもってわからない

Cupboard 棚(発音注意)

Amputate 切断する

Procurement プロセス

Underwriting 引き受け・(保険の引き受け)

Mandatory 義務(=compulsory)

expertise 専門知識

capital 資金・資本金

be jaded つかれはてた